

大雨被害の生駒市へ緊急支援物資 災害相互応援協定で土のう800袋

◎写真あり

市は、6月26日以降の大雨により土のうが不足している奈良県生駒市に、平成9年(1997年)1月17日に締結した「災害相互応援協定」に基づき、緊急の物的支援として土のう800袋を届けた。本市と生駒市は長年にわたり災害時の協力体制を築いており、平成30年(2018年)の大阪北部地震の際には、生駒市から、本市で不足したブルーシートの支援を受けた。今回は、その際の感謝の意を含め、生駒市の要請に即時対応するもの。

1. 支援実施の経緯

奈良県生駒市では、6月26日以降の大雨により、床上浸水69棟、床下浸水51棟、さらには竜田川の護岸崩壊などの被害が発生(※注)。

このような状況の中、本日(7月2日)、生駒市から要請があった土のう800袋を、被災地の迅速な復旧を支援するため、即日搬送したもの。

※注 奈良県 報道資料(令和8年6月26日以降の大雨による被害状況等について)より引用

2. 支援物資および搬送方法

支援物資：土のう800袋

搬送手段：2tトラック5台(土木部及び上下水道部のトラック)

搬送先：生駒市役所

スケジュール：本日(7月2日)中に搬送作業を完了



<お問い合わせ>

危機管理部 危機管理対策推進課 ☎072-841-1270、FAX072-841-3092

メールアドレス：kikikanri@city.hirakata.osaka.jp